

# IGF2022国内事前イベントにおける セッション提案の募集要項

IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム(以下、活発化チーム)では、2022年10月下旬にIGF2022国内事前イベントの開催を企画しています。ついては、2021年秋に開催したIGF2021国内事前会合と同様、皆様からテーマセッションの提案を募集します。活発化チームでは、ご応募いただいたセッション提案を踏まえて、全体的なプログラム作りを進めてまいります。以下の要領で提案書をお作りいただき、奮ってご応募をお願いします。

## IGF2022国内事前イベントの概要

主催	IGF 2023に向けた国内IGF活動活発化チーム
日時	2022年10月下旬
会場・方式	都内会場+オンライン(登壇者の方は、可能な限り会場での参加をお願いします)
全体テーマ	XXX
プログラム構成	キーノートセッション、テーマセッション、その他の企画セッションを設ける予定です。今回募集するのは、このうちのテーマセッションです。

## テーマセッションの概要

内容	日本国内の、あるいはグローバルなインターネットを取り巻く「政治・経済・国際関係」「テクノロジー」「生活・環境」「文化」「制度」や、その他関連する課題について、複数のステークホルダーの参加の上で検討するもの。
形態	パネルディスカッション形式。
時間	60分。ただし、登壇者による発表・報告の時間は30分までとします。残りの時間は登壇者やそれ以外の参加者との討議・意見交換に充ててください。なお、登壇者以外の参加者との討議・意見交換の時間を最低でも15分は設けてください。
使用言語	セッションは日本語または英語のどちらで行っていただいても構いません。ただし、現時点では同時・逐次通訳の予定はありません。
募集件数	数件
応募資格	意義あるテーマセッションを提案してくださる方であれば、どなたでもご応募いただけます。
参考	2021年秋に開催した「2021国内事前会合」のテーマセッションについては、以下を参考にしてください。 <a href="https://japanigf.jp/topics/igf-2021-1">https://japanigf.jp/topics/igf-2021-1</a>

## 提案いただく内容

- 1 使用言語 日本語または英語のいずれか  
注) セッションは日本語または英語のどちらで行っていただいても構いません。使用言語にかかわらず、提案全体は日本語で用意してください。
- 2 提案者 提案者氏名・連絡先メールアドレス、代替連絡先  
注) 代替連絡先は事務局から急ぎの質問や確認がある場合に使用します。メールアドレス以外の連絡手段や、提案者以外のメールアドレスなどを記入してください。
- 3 タイトル セッションタイトル(日本語および英語) 原則35文字以内(英語の場合15ワード以内)  
サブタイトルがある場合は サブタイトルも原則35文字以内(英語の場合15ワード以内)  
[具体イメージが沸くものが望ましい]
- 4 登壇者 全登壇者の 氏名(日本語およびローマ字表記)、ステークホルダー区分、本人確認済/未確認  
[セッションモデレータ含め3名以上とし、3以上のステークホルダー区分をカバーすることが望ましい]  
[氏名をTBDとする場合でもステークホルダー区分は必ず記入]  
注) ステークホルダー区分とは、政府、ビジネス、学術、技術、市民社会、ユースの6つのいずれか。  
注) 会場への来場が難しい海外の登壇者がオンラインで登壇するセッションの提案も歓迎します。  
注) 未確定の登壇者がある場合は、タイムラインに示す「登壇者確定」の期日までに確定させてください。
- 5 内容 想定するセッションの内容(自由記述)  
[全体テーマに関連する内容であることが望ましい]  
[「政治・経済・国際関係」「テクノロジー」「生活・環境」「文化」「制度」などより身近さを感じるものが望ましいが、それに限らない]  
[セッションで議論するポイントやそれぞれの登壇者の立ち位置の違い、議論を有意義とするための工夫等も記述]  
[特定の企業、組織、サービスや商品の宣伝にならないこと]
- 6 公開可否 OK か NG のいずれか  
[審査結果にかかわらず、提案内容を事務局のWebサイトで公開することに同意するか否か]
- 7 その他 自由記述  
[その他特記事項、留意事項等]

## 関連事項

- |          |   |
|----------|---|
| 審査       | 応募締切後、活発化チーム内に設置された審査委員会により、審査を行い、採否を決定し、通知する。        |
| 審査基準     | 「提案いただく内容」の項に記された軸で審査する                               |
| 採用提案の具体化 | 提案者が、TBDの確定含めセッションの具体化を行う。その過程で、必要に応じ、活発化チームが協力・支援する。 |

サマリー

会合開催後10日以内に、各セッション提案者には、セッション当日に行われた議論の内容について300字程度のサマリーを求める。

## タイムライン

応募期間 2022年4月18日～5月29日

採否通知 2022年6月13日(予定)

登壇者確定 2022年9月20日(予定。提案時にTBDの登壇者がある場合)

会合開催 2022年10月下旬

サマリー報告 会合開催後10日以内

## 応募先

提案いただく内容の1～7をWebフォームに記入いただくか、メール本文に直接記載いただき活発化チーム事務局<sec@japanigf.jp>まで送付をお願いします。

申し込み用Webフォーム <https://...../>